

2020 仙北市の冬まつり

- 白岩城址燈火祭
- 中里のカンデッコあげ
- なろか
- 上桧木内の紙風船上げ
- 角館火振りかまくら

2/1 白岩城址燈火祭



力を込めて鐘をつきました。

2月1日、白岩地区の特設会場で「白岩城址燈火祭」が開催されました。白岩地区を盛り上げようと立ち上げられた「白岩村おこし」プロジェクトS（高橋輝彦代表）が中心となり開催されるこのおまつりは、今年で19回目を迎えます。地域住民のほか、おまつりを手伝う白若小学校の児童をはじめ国際教養大学生、

オーストラリア国立大学生が参加し、賑わいを見せました。

雲巖寺の鐘の合図で白岩城が建っていた館山の参道に設置されたかがり火と、山のふもとにある平城跡に設置されたろうそくに火が灯り、あたりには優しい光が広がりました。今年はオリンピッククイヤーであることから五輪のマークも浮かび上がりました。

雲巖寺の鐘をつくのは白若小学校の5・6年生の担当です。鐘をついた児童は「ひもを引くとき重かったけど上手に鳴らすことができた」と話してくれました。

高橋代表は「雪のない開催は初めてで不安だった。例年であればミニかまくらに火を灯していたが、メンバーのアイデアでペットボトルにろうそくを立てた。メンバーの開催しようという思いに助けられ、かがり火に火が灯った光景に感動した」と話しました。



かがり火によりキリンの形が浮かび上がりました。

2/10 上桧木内の紙風船上げ

2月10日、紙風船広場を会場に「上桧木内の紙風船上げ」が行われました。今年は雪不足の心配もありましたが、当日は穏やかな風と天気

に恵まれ、絶好の紙風船に恵まれ、絶好の紙風船

上げ日和になりました。昼風船上げでは、ひのきないこども園の園児や桧木内小・中学校などの児童が自分たちで作った紙風船を打ち上げようと周りには大きな輪ができました。

会場では、地元のお母さんたちによる出店や演歌歌手の松原健之さんなどによる歌が披露され、おまつりを盛り上げました。

雪不足が心配されましたが、今年もたくさんの紙風船が夜空に舞い上がりました。

そして、一斉打ち上げの18時。会場内にカウントダウンが響き渡り、上桧木内地区8集落から五穀豊穡や家内安全などの願いを込めて紙風船を打ち上げると来場者から歓声が起こりました。紙風船は、ここにこども園の園児が作ったものをはじめ、形や大きさが違う様々なイラストが描かれた約100基が夜空



紙風船に願いごとを書くことができるコーナーは、早めですべて埋まってしまうほどの人気ぶり。

へ舞い上がりました。桧木内中学校の生徒会長・猪本真央さんは「今年も和紙の張り合わせから組み立てまで全校生徒で行った。今まで支えていただいた地域の皆さまへの感謝や元氣、感動、ぬくもりをこ来場いただいた皆さまにお届けできたら」とあいさつしました。

この日、山口県下関市から訪れていた男性は「今回で2回目。すべてを地元の人たちが作り上げているおまつりで驚いている。とても感動している」と話しました。

2/8 中里のカンデッコあげ



枝にかかるまで何度も投げかけていました。

2月8日、中里寒之神堂前（桧木内字中里）で「中里のカンデッコあげ」が行われました。当日は雪が舞う中、中里地区の住民や観光客が朴の木で作った小型の鍬（カンデッコ）と男根をかたどったク

ルミの若木を縄に1対で結んだものを神木である桂の木に投げかけ、子宝や縁結び、家内安全などを祈願しました。高さのある桂の木に初めて投げかける観光客は、苦戦しながらも枝にかかると喜んでいました。

2/8 なろか

2月8日、市役所田沢湖庁舎駐車場で田沢湖生保内地区に古くから伝わる小正月行事「なろか」が行われました。この行事は、稲わらに火

をつけて振り回し、一年の豊作を願うものです。当日は時折雪が降りましたが、予定どおりお焚き上げやわらたいまつ行進を行いました。その後、生保内神社にお参りをして一年の健康を願う方や揚げパンやそばなどを買求める多くの家族連れなどが会場を訪れました。



稲わらに火をつけて振り回し、一年の豊作を祈りました。

2/14 角館火振りかまくら

2月14日、五穀豊穡や無病息災など1年の無事を願う角館町の小正月行事「角館火振りかまくら」が各所で行われました。雪不足の影響で場所の安全確保が難しいとして参



火のついた炭俵を振り回し、無病息災や家内安全などを祈りました。



いくつもの火の輪ができ、あたりは幻想的。

加を見送った会場がありました。15会場でお焚き上げや火振りかまくらを実施し、たくさんの方々が幻想的な光に包まれました。今年には約1000個の炭俵が用意され、火振りかまくらができる会場では地域の方々だけでなく、子どもたちや観光客などと交流しながら火振りを行いました。実際に体験した方は「大きい火を回すことは生涯でこだけだと思っ。ものすごく貴重な体験をさせてもらった」、「火が直接当たっている感じがして、心が洗われた」と話しました。